



都中P通信

No.57

発行 平成 30 年 3 月 東京都公立中学校 PTA 協議会 会長 井門 明洋

～各研修会の様子・感想等をお知らせいたします～

平成29年度
東京都教育委員会委託事業

東京都高等学校PTAリーダー研修会

「子供と社会をつなぐ学校教育、保護者の役割」
～高校時代の成績と進学・就職の関係は～

開催日時：平成 29 年 11 月 25 日(土) 14:00～16:30

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 417 号室

《監事 中村 和也》

第1部 都教委より「TOKYO GLOBAL GATEWAY（東京都英語村）」についての説明

グローバルな人材育成のために海外にいる雰囲気味わえる施設を作る。

場所：江東区青海 2-4-32 TIME24 ビル 1～3 階（全体で約 7,000 m²）

小学生・中学生・高校生を対象とし、イングリッシュ スピーカーがずっと付き添う。

英語でウォーミングアップをした後、「〇〇〇を買ってください」などのミッションを行う。

文法的な正確さは求めず、自由に楽しく話すことを目指す。

2018 年 9 月にオープン予定。学校には既にアナウンス済み。学校利用の予約は既に始まっている。

個人利用（子どもと保護者）の予約受付は 2018 年 4 月～となる予定。

第2部 講演「子供と社会をつなぐ学校教育、保護者の役割」～高校時代の成績と進学・就職の関係は～

講師 成田 秀夫 氏（河合塾教育イノベーション本部 研究開発職）

●二人の学生の軌跡

A 君は知的能力が高いがコミュニケーション能力が低い。

B さんは人との親和力が高いが問題解決能力が低い。二人の将来がどうなったかというと…

A 君：就職活動ではコミュニケーション能力不足で面接の段階でことごとく落ちる。研究室の先生のコネで入社。真面目に働き、30 歳前後で係長になるが後輩からは残念な先輩と見られている。

B さん：就職活動は積極的だが、採用試験で門前払いされる。希望だった大手マスコミには入れず、小さな出版社に勤務。プロジェクトの中心メンバーになるが、企画は部下任せ。

つまり、社会では知的能力・コミュニケーション能力の両方が必要だということ。

●現代人に求められるのは次の 2 つのスキル

*リテラシー（知識を活用して問題解決する力）

情報収集力、情報分析力、課題発見力、構想力、表現力、実行力

*コンピテンシー（経験を積むことで身に付いた行動特性）

対課題に関して 課題発見力、計画立案力、実践力

対人に関して 親和力、協働力、統率力

対自己に関して 感情制御力、自信創出力、行動持続力

●社会で求められる力を養うのがアクティブラーニング『アクティブラーニングの定義』

*一方的な知識伝達型の講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。

*能動的な学習には、書く・話す・発表する等の活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの外化を伴う。

中親会との合同研修会

「輝ける都市・台東」の取り組みについて



開催日時：平成 29 年 11 月 27 日(月) 16:00～17:00
会 場：台東区役所

《総務理事 新海美紀》

今年度の都中P・中親会合同研修会は、『「輝ける都市・台東」の取り組み』をテーマとした台東区長 服部征夫氏による講演会を開催しました。上野・浅草などが有名な観光都市としての台東区ですが、古くからの伝統行事や多くの文化財、ものづくりの街としての魅力も併せ持っていることを知りました。また、平成 28 年度から始まった「花の心プロジェクト」事業は、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、花を育てることで思いやりやおもてなしの心を育てることが目的で、PTA・家庭・地域と連携しながら「花育」（二人は花を育て、花は人を育てる。）を推進しているのだそうです。他にも「教師の日」を定めるなど、教育の面においても歴史を大切にしながら新たな取り組みを進める台東区から花の種をお土産にいただき、私も花育に参加したいと思いました。



平成29年度 第4ブロック会

開催日時：平成 29 年 10 月 1 日(土) 15:00～17:00
会 場：板橋区立第五中学校 体育館

《副会長 浅見 亨・会計理事 副島 尚志》

恒例の第4ブロック会は『インディアカ』と『ラダーゲッター』そして懇親会と、3部構成で開催しました。

『インディアカ』はバドミントンコートを使用し、羽根のついた特殊なボール（インディアカボール）を手で打ち合う、バレーボールタイプのドイツ発祥のスポーツです。

『ラダーゲッター』はヒモでつながっている2個のボールをラダー（はしご）に向かって投げ、ボールがラダーに引っかかるとポイントになります。日本レクリエーション協会が親子3世代にわたって

家族で楽しめるレクリエーションゲームとして開発したそうです。参加者のほとんどが初体験でしたが、ひとたび始めると白熱し、とても楽しい戦いとなりました。その後の懇親会では、敵味方なく語り合い、活発な情報交換を行いました。今回も大変実りある第4ブロック会となりました。



都中P推薦 全国学生保障援助会の学生総合保険

お子様のケガやご家族の賠償事故を24時間保障する制度です。「疾病補償プラン」と「ケガ充実補償プラン」を用意しています。扶養者が事故により亡くなられた際には育英

費用のお支払いもあり、在学中に必要な補償を総合的にカバーする設計となっています。昨今話題の自転車に乗っている際に、歩行者の第三者をケガさせた場合の補償も本保険にセットされています。

中学・高校生総合保険



連絡先：東京都公立中学校 PTA 協議会 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 1-5-2 (株)ハセベ 3F
TEL:03-6806-6736 FAX:03-6806-6738 e-mail:jpta@tokyo-jpta.org 事務局：副島